

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年8月19日(2010.8.19)

【公表番号】特表2009-542337(P2009-542337A)
 【公表日】平成21年12月3日(2009.12.3)
 【年通号数】公開・登録公報2009-048
 【出願番号】特願2009-518304(P2009-518304)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 13/08 (2006.01)

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 13/08

A 6 3 F 5/04 5 1 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月25日(2010.6.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

賭けゲームを遊戯するためのゲーム機械において、
 ディスプレイ区域を有するハウジングと、
 上記ディスプレイ区域内に配置され、機械的なリールの曲率半径と近似する湾曲表面と

、
 上記湾曲表面の背後に配置され、同湾曲表面上に、上記賭けゲームの無秩序に選択された結果を表示する複数の記号を含む動画像を投影するためのビデオディスプレイとを有することを特徴とするゲーム機械。

【請求項 2】

上記湾曲表面が回転する透明なリールであることを特徴とする請求項 1 に記載の機械。

【請求項 3】

上記動画像を上記ビデオディスプレイから上記湾曲表面の方へ伝達するレンズをさらに有することを特徴とする請求項 1 に記載の機械。

【請求項 4】

上記動画像がシミュレートされた機械的なリールを含み、上記複数の記号が上記シミュレートされた機械的なリール上に位置し、上記ビデオディスプレイが複数のセグメントを備えた光パイレンズシステムの下方に位置し、各セグメントが上記シミュレートされた機械的なリールの 1 つに対応することを特徴とする請求項 1 に記載の機械。

【請求項 5】

遊戯者の位置を感知するための位置センサをさらに有し、上記ビデオ画像が上記遊戯者の上記位置に応答して変更されることを特徴とする請求項 1 に記載の機械。

【請求項 6】

オーディオ出力をさらに含み、同オーディオ出力が上記遊戯者の上記位置に応答して変化することを特徴とする請求項 5 に記載の機械。

【請求項 7】

上記ビデオ画像がリアルタイム 3 - D エンジンにより表現されることを特徴とする請求項 5 に記載の機械。

【請求項 8】

上記ビデオ画像が機械的なリールに関連する 1 又はそれ以上の不完全部を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の機械。

【請求項 9】

上記賭けゲームを指揮するためのコントローラと、
遊戯者が上記ゲーム機械と相互作用するのを許容するための入力装置と、
上記入力装置及び上記コントローラに結合された監視装置とをさらに有し、
上記監視装置は、上記遊戯者が上記入力装置と相互作用する際の力及び速度のうちの少なくとも 1 つを監視し、上記力及び速度のうちの少なくとも 1 つが上記湾曲表面上に投影された上記動画像を修正して機械的なスロットゲームの機械的なリールに関連するコッキング及びアンローディングのうちの少なくとも 1 つをシミュレーションするために使用されることを特徴とする請求項 1 に記載の機械。

【請求項 10】

上記賭けゲームを指揮するためのコントローラをさらに有し、同コントローラが上記ビデオディスプレイに結合され、その際、上記動画像が上記湾曲表面上に投影され、機械的なスロットゲームの機械的なリールと関連する調和的な運動をシミュレートし、同調和的な運動が上記コントローラ上で少なくとも部分的に作動する物理学的シミュレータを使用して履行されることを特徴とする請求項 1 に記載の機械。

【請求項 11】

上記湾曲表面上への動画像の上記投影が、上記動画像を次第に明るくすること及び上記動画像を次第に暗くすることの内の少なくとも 1 つを行うことができることを特徴とする請求項 1 に記載の機械。

【請求項 12】

ゲーム機械を作動させる方法において、
賭けゲームを遊戯するために賭け金を受け取る工程と、
ビデオディスプレイから湾曲表面上に画像を投影することにより、上記湾曲表面を横切って、上記賭けゲームの無秩序に選択された結果を表示する複数の記号を移動させる工程とを有することを特徴とする方法。

【請求項 13】

上記画像が上記湾曲表面を横切って移動するときに、当該湾曲表面を移動させる工程をさらに有することを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

遊戯者の位置を感知する工程と、上記遊戯者の上記位置に応答して上記画像を変更する工程とをさらに有することを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 15】

上記画像が機械的なリールに関連する 1 又はそれ以上の不完全部を含むことを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 16】

上記移動がレンズシステムを通して上記湾曲表面の方へ上記動画像を伝達する工程を有することを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 17】

上記画像がリアルタイム 3 - D エンジンにより表現されることを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 18】

上記湾曲表面が、上記湾曲表面内に機械的な不完全部を引き起こすことができる振動装置と機械的に連結されている請求項 1 に記載の機械。

【請求項 19】

上記画像がバーチャルカメラを使用して表現される請求項 7 に記載の機械。

【請求項 20】

浮遊スクリーン組立体が上記ハウジングに接続され、上記浮遊スクリーン組立体が上記

湾曲表面を有している請求項 1 に記載の機械。

【請求項 2 1】

上記浮遊スクリーン組立体が、上記浮遊スクリーン組立体内に偏心的な動きを与えることができる少なくとも 1 つのモータに連結されている請求項 2 0 に記載の機械。